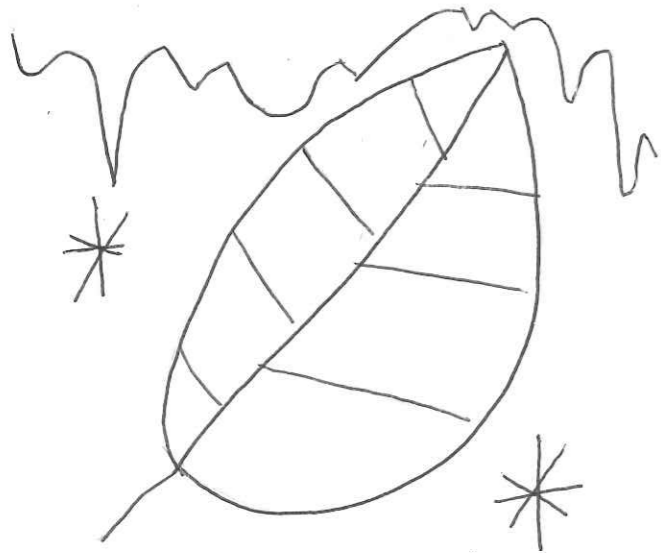


ま な *



なま

11/29(月) パウロのあいさつ

あいのり ⇒ ローマ 16:3,4,16

パウロはこの手紙の終わりに、ローマにいるよく知っている人たちに宛ててあいさつを書いているよ。はなれて会えなくても、パウロは一人ひとりのことを忘れずに祈っていたんだ。



今日は教会にいるみんなのがごとく、私もだちのためにあいのりしよう!!

11/30(火) 神様は自分に何を

あいのり ⇒ ローマ 16:19

パウロ使徒がローマの兄弟姉妹に、「あなた方のイエス様への思いは、みな分かっていま

すよ。神様の言葉や良い事に目を向けて、悪い事に近づかないように

「あいな」と言いました。いつも神様に相談して、目をつけてもらおう

お祈り 神様、私(はま)を良い方に導いて下さい



12月1日(水) 神様からのことば

ヨブ記 32:2,3,18

今日出てきたのはエリフさんです。エリフさんはヨブさんや三人のおともだちよりとしが若かったため、ずっと話のあをがまんしていました。でも... 2や3やをもう一度読んで!!

エリフさんは神様のことばをヨブさんや三人のおともだちのために話しはじめました。みんなも神様からのことばを信じることがおともだちにばなせるようにあいのりしよう!!

神様のことばを信じてばなせるように。アーメン

12月2日(木) ヨブ記 33:12,13

『エリフさん、ヨブに語る』



ヨブよ。どうか心をひらいてきいてほしい。あなたも言いたいことがある、なら、えんじしないうえ、さし、あなたも、わたしも神様の前には同じだから。でも、ヨブ、今のあなたは、神様をおゆるしをせよと、いってはいないか?

考えよう...??

- ① エリフさんは、いばったりして、「ヨブさんに、神様の前におんげななまとして言葉をしかけてるネ。」
- ② みんなは、神様にものを言、てしまったら、あることない、高慢にならないように、あいのりしよう

12/3(金) ヨブ記 33:24, 29-30

ほろびの穴からすくってくださる神様

人のたましいを、〇〇〇の穴からひきもどし、〇〇〇の光で、てらされる

エリフはほろびに、おかっている人にたいする神様のあわれみとすくいを、ねっしんにつたえたんだ。

イエス様のみがわりの十字架で、ほろびを(ほろびからすくって)くれて、ありがとうございます

12/4(土) 神様の正しさと愛

ヨブ 34:10,11

人は正しいことをしようとしても... わるいことをしてしまうことがあるし... あいてにごかいされてしまうこともある...

神様は どうだろう?? 神様は悪は おこなわない、正しくないことは されない

神様の正しさと愛に しんらいしよう♡ いつでも 正直な心で、神様の前に ぞよう

あいのり かみさまのココロを、もつもつと、しるこが、できますように... アーメン♡

12/5(日) 神様の喜びはイエス様

ゼカリヤ 9:9

わたしの民よ、笑いに喜べ。喜び叫べ。見よ、あやの王があやのところに来る。正しい者で勝利を得、柔和な者で、ほろびの子であやの手に乗って。

ゼカリヤはこのように預言し、そして預言通り、イエス様はゼカリヤが住んでいた時代から約500年後にこの地上に来てくださったよ!

お祈り イエス様、神様の王として、いつか神様のことをとりはたしてくださりありがとうございます。ゼカリヤ、神様の喜びはイエス様です!

